

今、私たちにできる全てを

米澤 俊和

少し大きなランドセルを背負い、「く〜ちゃん、おはよう。」という声に、「おはよう。」と返す子供たち。交差点では、横断旗を片手に、「おはようございませう。」と大きく呼びかけるスクールガードの方々。これは、毎朝の光景であり、新型コロナウイルス感染症予防策として臨時休業を余儀なくされた学校も、ようやく日常を取り戻そうとしています。

この四月、大隅教育事務所に着任し、地区内全ての学校を訪問させていただきました。校内では、学校再開を迎えられた児童生徒の歓喜とともに、授業で生き生きと発表する様子や校庭で元氣よく活動する姿が見られ、改めて学校教育の意義を考えさせられたところです。

「一隅を照らす 山と野と渚の教育」これは、大隅地区教育行政施策の基本目標であります。旧肝属教育事務所と旧曾根教育事務所が現在の大隅教育事務所となった平成二十二年、それぞれの教育事務所の基本目標を一つにまとめ、現在にまで引き継がれてきている目標であります。

本地区の特色である山と野と渚という豊かな自然に囲まれた教育環境のもと、児童生徒一人一人に光を当て、その光を隅々にまで行き渡らせることこそ、私たちの責務なのだと実感しているところです。

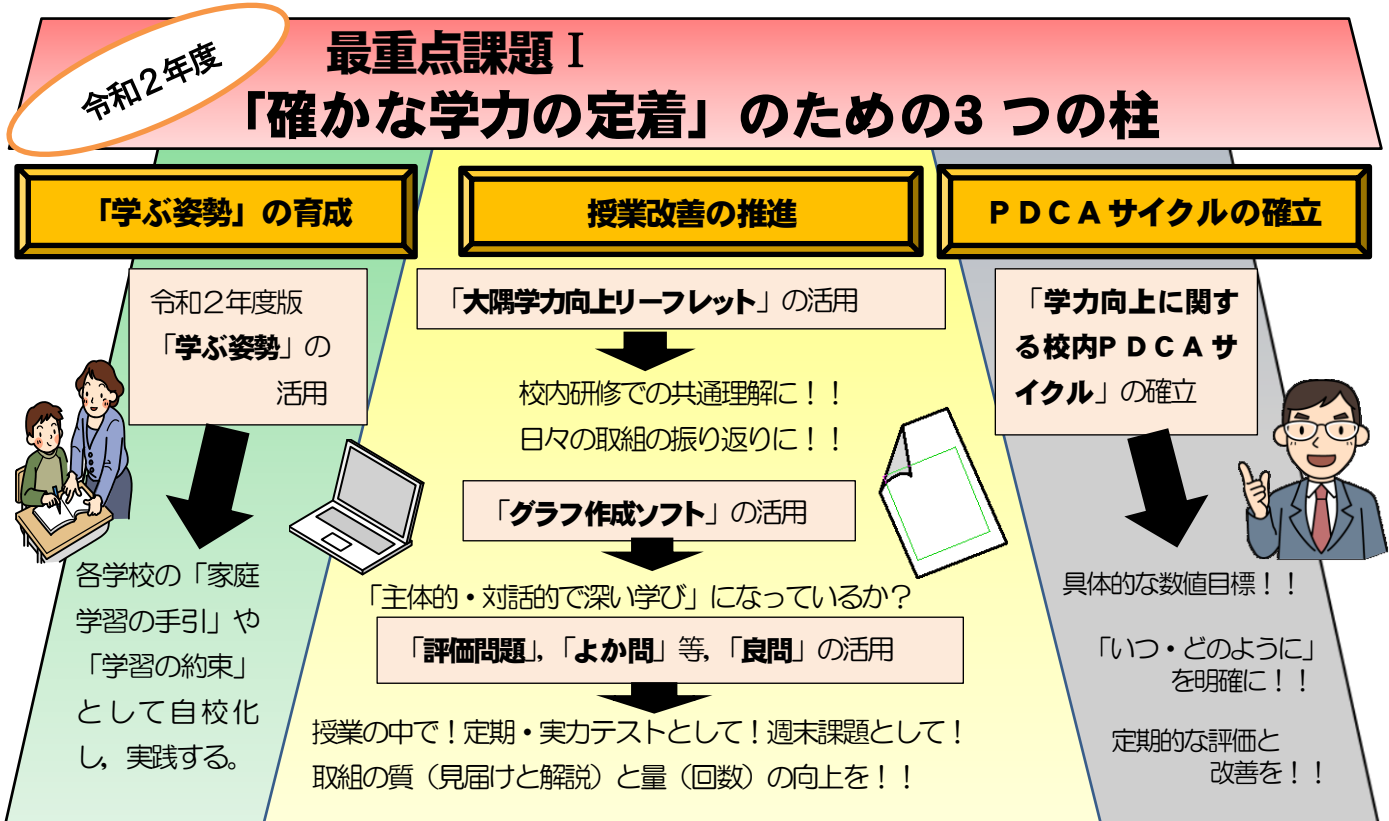
特に、一番の課題は「学力向上」にあります。私たち教育に携わる者にとつて永遠の課題でもあります。その時代に必要とされる資質能力を十分身に付けさせ、未来を担う児童生徒の育成を図っていくことが求められています。

今回、長期に渡る臨時休業という対策がとられた今だからこそ、「主体的・対話的で深い学び」をどこまで追究し、児童生徒一人一人に本質に迫る学びを保障することが、私たち教職員の使命であると考えます。

各市町及び各学校におかれては、児童生徒の学びの実態を十分把握した上、実情に応じた本質的な学びの保障がなされることを大いに期待します。



本地区の教育課題は、「確かな学力の定着」、「不登校の改善」、「体力・運動能力の向上」、「地域・家庭の教育力の向上」の4つです。本稿では、最重点課題の2つの特集を紹介します。



令和2年度

最重点課題Ⅱ 「不登校の改善」未然防止・解消に向けて

すべての児童生徒を対象とした未然防止

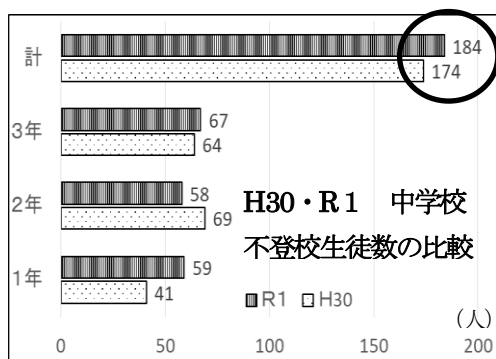
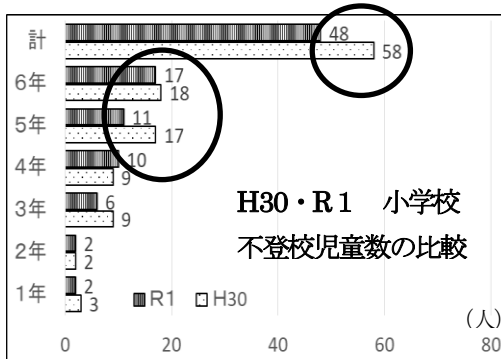
- 「絆づくり」, 「心の居場所づくり」の重視
- 分かる授業による基礎・基本の確実な習得

早期発見・早期対応

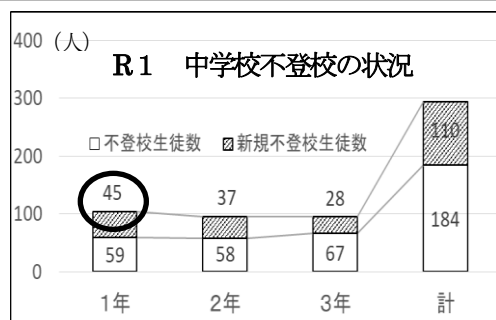
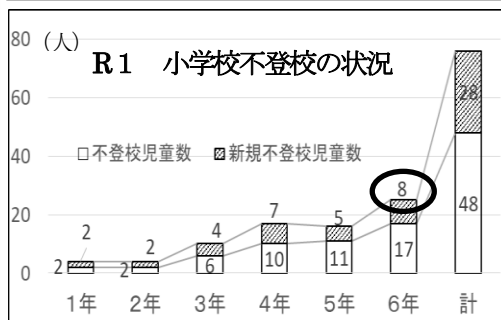
- 欠席1日目からの対応と組織的な対応の強化
- 気になる児童生徒の情報収集と継続的な見届け

中1ギャップの未然防止策

- 個別支援シート等を活用した学校間の連携強化
- 毎月1回のアンケートや面談等を通じた実態の把握



- 前年度と比較して、小学校では、10人減少し、中学校では、10人増加している。
- 小学校では、高学年における不登校児童の在籍数が多い傾向にある。
- 中学校では、各学年における不登校生徒の在籍数に大きな差は見られない。



- 各学校における取組を通して、不登校児童生徒数の増加を概ね抑止できているが、新規不登校児童生徒が増加している。
- 小学校では、高学年における新規不登校児童の在籍数の増加が見られ、中学校では、1年生でその傾向が強い。

最重点課題Ⅲ【体力・運動能力の向上】

- 授業改善の推進
 - 指導と評価の一体化が図られた楽しい授業づくり, 運動時間の確保
 - 各学校の基本となる一単位時間の学習過程の作成
- 「体力アップ! チャレンジかごしま」の積極的推進

重点課題【地域・家庭の教育力の向上】

- 家庭教育学級・PTA活動の充実
 - 家庭教育学級の講座内容の検証・改善
 - 保護者をつなぐ参加型学習の導入
- 「守ります! 9時オフ。」の実践
 - メディア機器9時オフ, 家庭内ルール作りの徹底
- 青少年育成の日(毎月第3土曜日)を中心とした地域活動への積極的な参加

大隅学力向上リーフレット 令和2年度版 ～「振り返り」を加え、リニューアル～

「振り返り」と「学び合い」は、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に有効です。

令和2年版では、「振り返り」の質を高めたり効果的に行ったりするための学習ツールについての情報が満載です。また、平成29年度版では、「学び合い」の意義や前提、活性化させるための手立てなど、すぐに授業に役立てられる情報を具体的に述べています。

いずれも大隅教育事務所HPからダウンロードできます。タブレットやスマートフォンでも閲覧できます。



大隅教育事務所の職員(事務分掌)です。よろしくお願いします。

※ 太字は転入者

所長 米澤 俊和
【総務課】
課長 野元 隆久
主幹兼係長 荒瀬 勝己
主事 荒川 康平 (給与)
主事 大樂あゆみ (給与)
主事 福吉 夏美 (庶務)

【管理課】
課長 藤園 剛
主査 原田健太郎
主査 清藤 直
主事 角 拓亮
【指導課】
課長 中山 義和
主任指導主事 亀山 浩一 (保健体育)

指導主事 池亀 麗哉 (保健体育)
指導主事 宮路 直子 (学校教育)
指導主事 畦元千穂子 (社会教育)
指導主事 才田 修 (学校教育)
指導主事 有馬 綾一 (学校教育)
指導主事 野口 豪 (学校教育)
社会教育指導員 出口 正浩
団体書記 吉国 律子